

# コンピュータソフトウェアの適正な管理の徹底について

## 調査のポイント

### 1.平成17年度と 今回実施調査 の相違点

	調査の対象	調査後の対応
平成17年度	<b>ソフトウェア別の調査</b> (全て、手作業で実施)	調査の結果に対するフォローアップが不足 (調査の実施のみ。24部局等からの提出)
今回	<b>PC等別*の調査</b> (調査作業を支援するため、Windows系OS及びMac系OSについては、インストール情報を自動的に収集し調査票に転記するツールを提供。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 情報環境推進本部は、必要に応じて、PC等の実地調査を行い、ライセンス所有状況を確認</li> <li>② PC等の所有者は、ライセンスを重複して使用している場合やライセンスの所有状況が不明な場合は、当該ソフトウェアを購入</li> <li>③ 情報環境推進本部は、把握した不要なPC等について、廃棄方法を検討</li> <li>④ 不要なPC等で且つ内蔵ハードディスク完全消去を予定している同機器の所有者は、確実に内蔵ハードディスクの完全消去を実施</li> </ul>

\* 基本的にはPC等別の調査としますが、一括購入で購入したソフトウェアライセンスについては、どのPC等にインストールしているかも併せて調査いたします。また、今後とも使用する予定の無いPC等については、廃棄予定台数や内蔵ハードディスク完全消去予定台数の調査をいたします。

### 2.今回調査の目的

所有しているソフトウェアライセンス数とPC等にインストールされているソフトウェアライセンス数が一致しているかの確認

### 3.今回対象となるPC等

私物を含め、学内で使用している全てのPC等を対象  
(廃棄が決まっている、または内蔵ハードディスクの情報が完全に消去されているPC等は除く)

### 4.今回対象となるソフトウェア

PC等にインストールしている、フリーウェアソフトを除く全てのソフトウェアを対象

# 調査実施スケジュール

青文字：既に終了しているもの

改訂：平成21年12月25日 赤文字：改訂箇所

	行 程	情報環境推進本部	教職員や私物PC等所有者が行う作業	備 考
12月4日	調査協力依頼	① 部局長等に調査協力を依頼		① 先行調査を実施しつつ、Q&Aを作成中 (~12月22日)
12月7日 ~ 2月12日	調査実施	① 調査実施説明会の開催（4回） ② Windows系OS及びMac系OSのPC等にツールを提供 (台帳作成作業の支援)	① 台帳は、12月1日現在で作成 ② 指導教員は、大学院生及び聴講生等について、私物PC等の台帳を提出するよう周知 (注1) ③ 学部学生及び指導教員のない聴講生等については、ELMSや掲示版を通じて当該者より提出するよう周知 (注1) ④ 共同研究者等の学外者の私物PC等については、関係教員から提出 (注2) ⑤ 特に、Window系OS以外のPC等については、早めに作業を開始することをお勧めします ⑥ ライセンス(注3)証書については、各自で整理	
12月22日		③ ご意見・質問受け付け 第1次請締め切り ※ 台帳記入上の疑義についての意見や質問の照会 ④ Q&Aの作成・更新(随時)		
2月中旬 ~3月中旬	集計・整理作業	① ライセンス保有・使用状況(注4) ② 不明・不足ライセンス状況(注4)		
3月中旬	フォローアップ	① 確認ステッカーの配布 ② 不明・不足分のライセンスの購入をサポート	① 確認ステッカーの貼付 ② 不明・不足分のライセンスを購入	

注1：「私物PC等の範囲」については、別途、専用webページのQ&Aにて、お知らせいたします。

注2：「私物PC等の範囲」及び「関係教員」については、別途、専用webページのQ&Aに、掲載しています。

注3：「ライセンス」とは、「ソフトウェアライセンス」を指します。

注4：集計・整理作業は、必要に応じて実地調査を行いつつ実施します。

# コンピュータソフトウェアの適正な管理の徹底について

- 1 近年、**大学や地方自治体等**における**ソフトウェアの不正コピー**が発覚し、**マスコミ報道等**で世上を賑わしている

## 別紙 1

- 2 特段のコンプライアンスが求められている本学においても、**従来から**、**コンピュータソフトウェアの適正な管理について**、**学内各部局等への注意喚起のための対応を講じている**

## 別紙 2

- 3 しかし、さらなる本学のリスクマネジメント向上の観点からも、**最近高まってきたリスクを未然に防ぐため**、**より実効性のある学内調査等を実施して対応に万全を期すること**としたい

## 別紙 3

- 4 今回の調査を踏まえ、大学全体のリスクマネジメントの観点から、**1) 継続的な調査を実現すると共に職員の作業を軽減するための有償システムの導入**、**2) 私物のPC等やソフトウェアを持ち込むことの是非**、**3) セキュリティ更新プログラムの提供が終了したOSの使用の是非等**について、検討を行う

# 別紙1 近年の他組織におけるソフトウェア不正使用状況

3自治体 1 公益法人 (公開されているもの) ➡ 総額約2億1,200万円の損害賠償等  
(※ 多くの場合、別途、ソフトウェア購入費が必要)

平成17年 9月	西日本の国立大学 証拠保全手続	[BSA 注1]
平成18年 2月	東日本の国立大学 和解協議	[BSA]
2月	文部科学省 「コンピュータソフトウェアの適正な管理の徹底について」通知	
4月	公益通報者保護法 施行	
7月	著作権法の改正	
平成20年 3月	首都圏の学校法人と2億1000万円の和解成立(※国内最大規模の違法コピー事例)	[BSA]
4月	大阪府公益法人 ソフトウェアメーカー3社から2,000万円損害賠償の請求を受ける	[BSA]
平成21年 2月	<b>大阪府公益法人 3社に総額約2,400万円を支払う和解契約を結ぶ</b>	[BSA]
3月	奈良市役所で600本超の違法コピー判明、予算措置	[ACCS 注2]
5月	石川県庁で550本の違法コピー判明、賠償金の一部を職員負担も検討中	[BSA]
7月	<b>石川県庁、総額約4,000万円でBSAメンバー企業と和解</b>	[BSA]
7月	北海道庁、6,000本のPCソフト不適切管理が発覚	[マイクロソフト社]
8月	弘前市、市内の小中学校・幼稚園等を含むPCで不適正利用が発覚	[BSA]
9月	<b>弘前市、総額約800万円でBSAメンバー企業と和解</b>	[BSA]
11月	<b>北海道庁、マイクロソフト社と違法コピー4000本について、800本については削除することで3,200本については損害賠償方法として総額約1億4,000万円でソフトを改めて購入することで合意</b> (※ 他社製の違法ソフトウェア700本についても、賠償について話し合いを進める予定)	[マイクロソフト社]

注1 [BSA] : コンピュータソフトウェア権利保護活動団体、ビジネスソフトウェアアライアンス

注2 [ACCS] : " 、社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会

# (参考) コンピュータソフトウェア権利保護活動団体

## BSA (ビジネスソフトウェアアライアンス)

- ソフトウェアの権利保護活動を行なうことを目的に、アメリカで設立された、大手ソフトウェアメーカーによる非営利団体で、世界65カ所以上の国や地域で活動
- メンバー企業は、**36社** (平成21年4月14日現在)
  - ※ アドビシステムズ、アップル、マイクロソフト、シマンテック、外

## ACCS (社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会)

- 「デジタル著作物の著作権者の権利の保護」、「著作権の普及活動」及び「情報モラルの普及」を目的として、設立された公益法人
- 正会員 **196社**、賛助会員 **38社**、計 **234社** (平成21年9月17日現在)
  - ※ アドビシステムズ、アップル、マイクロソフト、ジャストシステム、外

# 別紙 2 本学の取り組み状況

＜全学の状況＞ ※ 青字は、前回の調査に係る依頼。 赤字は、今回の調査に係る依頼。

平成17年11月28日	総長から各部局等の長へ「コンピュータソフトウェアの適正な利用について」通知
平成18年 3月 8日	総長から各部局等の長へ「コンピュータソフトウェアの適正な管理の徹底について」依頼
3月 8日	<p>情報システム課長から各部局の事務（部）長へ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「コンピュータソフトウェアの適正な管理の徹底について」依頼</li> <li>・ソフトウェア管理台帳等による点検・確認の実施</li> </ul> <p>※ 全て、手作業で実施</p>
5月29日	国立大学法人北海道大学ソフトウェア資産管理規程を制定
平成21年12月 4日	総長から各部局等の長へ「コンピュータソフトウェアの適正な管理の徹底について」依頼
12月 4日	<p>理事（ソフトウェア総括管理者）から各部局等の長へ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「コンピュータソフトウェアの適正な管理の徹底について」依頼</li> <li>・PC等管理台帳等による点検・確認の実施</li> </ul> <p>※ 内製プログラムを提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明会開催（4回）</li> </ul>

## ＜事務部門の状況＞

平成18年 8月24日	<p>企画部長から各部局の事務（部）長へ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「コンピュータソフトウェアのライセンス管理の徹底について」通知</li> </ul> <p>※ 内製プログラムを用いて調査を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務部門の内製プログラムの利用法及びライセンスの確認方法の説明会開催（H18. 8. 29）</li> </ul>
10月30日	部局から事務局へのソフトウェアライセンスの是正報告
10月30日	第6回情報環境整備検討委員会でBSA国立大学法人等支援プロジェクトへ事務部門の参加決定
11月30日	BSA国立大学法人等支援プロジェクトへ登録
平成19年 1月10日	BSA国立大学法人等支援プロジェクトへ報告

# 別紙 3 調査の実施に当たって

## 1 背景

著作権法の改定により、違反者に対する罰金刑・懲役刑及び法人への罰金刑が重くなった  
……法的リスク及び信用リスクが高くなった

資料1

## 2 前回調査の状況

45部局中24部局より提出があった

資料2

## 3 今回調査の要点

検査の環境を整えるための情報を収集するために実施

- ・ 調査の目的等の基本的事項を整理
- ・ 調査対象の範囲を明確化
- ・ 継続的な調査が可能な環境を構築
- ・ 調査票(台帳等様式)は、EXCELファイルで提供

資料3

資料4-1~4

調査後に、必要に応じて実地調査を行うなど  
フォローアップによるコンピュータソフトウェア  
の管理の徹底を促進

資料3(再掲)

調査作業を支援するため、各部局の事務担当に以下の情報を提供

- ・ 前回調査の提出物(ソフトウェア管理台帳)
- ・ 情報企画課を通じて入手したソフトウェア一覧
- ・ 財務会計システムに入力されているソフトウェア購入情報

資料5

資料6-1~4

資料7

調査作業を支援するため、事前説明会を実施すると共に、職員からの質問はQ&Aとしてまとめ専用のwebページを通じてリアルタイムに提供

調査結果を踏まえ、情報環境推進本部としてコンピュータソフトウェアの適正な管理を徹底するために、PC等に、同機器及びインストールソフトウェアの購入経路別(公・私)に確認ステッカー(仮称)を貼付(案)

資料8

今回の調査を踏まえ、調査手順や調査結果を基に、資産管理方法等を見直す

# 資料1 コンピュータソフトウェアの著作権者の法的保護

## 違反行為者

- 私的使用の為に不正コピーを行った者に対しては、10年以下の懲役若しくは、1000万円以下の罰金に処し、又はこれを併科する。  
(著作権法 第119条 第1項)

## 法人

- 法人に対しては、違反行為者を罰するほか、その法人に対しても3億円以下の罰金刑を科す。  
(著作権法 第124条 第1項 第1号)

### 参考 <法的リスク(著作権法の改正)と信用リスク>

法的リスク	<ol style="list-style-type: none"><li>民事…<ul style="list-style-type: none"><li>(1)侵害行為の差止請求、証拠保全</li><li>(2)損害賠償請求</li><li>(3)不当利得返還請求</li><li>(4)名誉回復等の措置</li></ul></li><li>刑事…<ul style="list-style-type: none"><li>(1)行為者…懲役最高5年(改正前)⇒<u>10年</u> 罰金最高500万円(改正前)⇒<u>1,000万円</u> (併科あり)</li><li>(2)法人等…罰金最高1億5000万円(改正前)⇒<u>3億円</u></li></ul></li></ol>
信用リスク	<ol style="list-style-type: none"><li>個人情報や機密情報の流出(ウイルスやファイル交換ソフトなど)</li><li>社会的信用の低下</li></ol>

# 資料2 前回調査(平成18年3月)時のソフトウェア管理台帳提出状況

45部局等中24部局が提出

: 提出していただいた部局等

## 部 局 等

事務局	理学研究科・理学部	高等教育機能開発総合センター
附属図書館	薬学研究科・薬学部	総合博物館
文学研究科・文学部	農学研究科・農学部	量子集積エレクトロニクス研究センター
教育学研究科・教育学部	公共政策学連携研究部	北方生物圏フィールド科学センター
法学研究科・法学部	北海道大学病院	エネルギー変換マテリアル研究センター
経済学研究科・経済学部	言語文化部	ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー
医学研究科・医学部	低温科学研究所	脳科学研究教育センター
保健学科／医療技術短期大学部	電子科学研究所	創成科学共同研究機構
歯学研究科・歯学部	遺伝子病制御研究所	人獣共通感染症リサーチセンター
工学研究科・工学部	触媒化学研究センター	北キャンパス合同事務部
獣医学研究科・獣医学部	スラブ研究センター	大学文書館
国際広報メディア研究科	情報基盤センター	アドミッションセンター
情報科学研究科	アイソトープ総合センター	保健管理センター
水産科学研究院・水産学部・函館キャンパス事務部	機器分析センター	環境保全センター
地球環境科学研究院・環境科学事務部	留学生センター	知的財産本部

# 資料3 調査に係る基本事項

## 1 目的

本学が保有するソフトウェアライセンス数と実際に学内で使用されているライセンス数を一致させる

## 2 調査(点検・確認)範囲の明確化

「PC等」を基調として実施

継続的な調査が可能な環境を構築

点検・確認作業の効率化

一元管理の容易化を実現

- ・「PC等の導入・廃棄時のソフトウェア」
- ・「別途、インストールしたソフトウェア」

Windows2000/XP/Vista/7  
やMacOS及びLinux、Unix、  
Solalis等のOSにより起動し  
ているコンピュータやサーバ  
などの情報機器

平成18年3月	今回
ソフトウェア単位に実施 (全て、手作業で実施)	<p>① PC等の各機器単位を基調として実施 (調査作業を支援するため、Windows系OSについては、インストール情報を自動的に収集し調査票に転記するツールを提供。Mac系OSについても、同様のツールを検討中。)</p> <p>&lt;その他&gt;</p> <p>② 一括購入したソフトウェアのライセンス使用状況の把握</p> <p>③ 「廃棄予定PC等台数」及び「内蔵ハードディスク完全消去予定PC等台数」の把握</p>

## 3 フォローアップの実施

コンプライアンスの向上を実現するため、ソフトウェアの適正な管理を促進

リスクの低減に資するため、物理環境(リスク要素)を整理

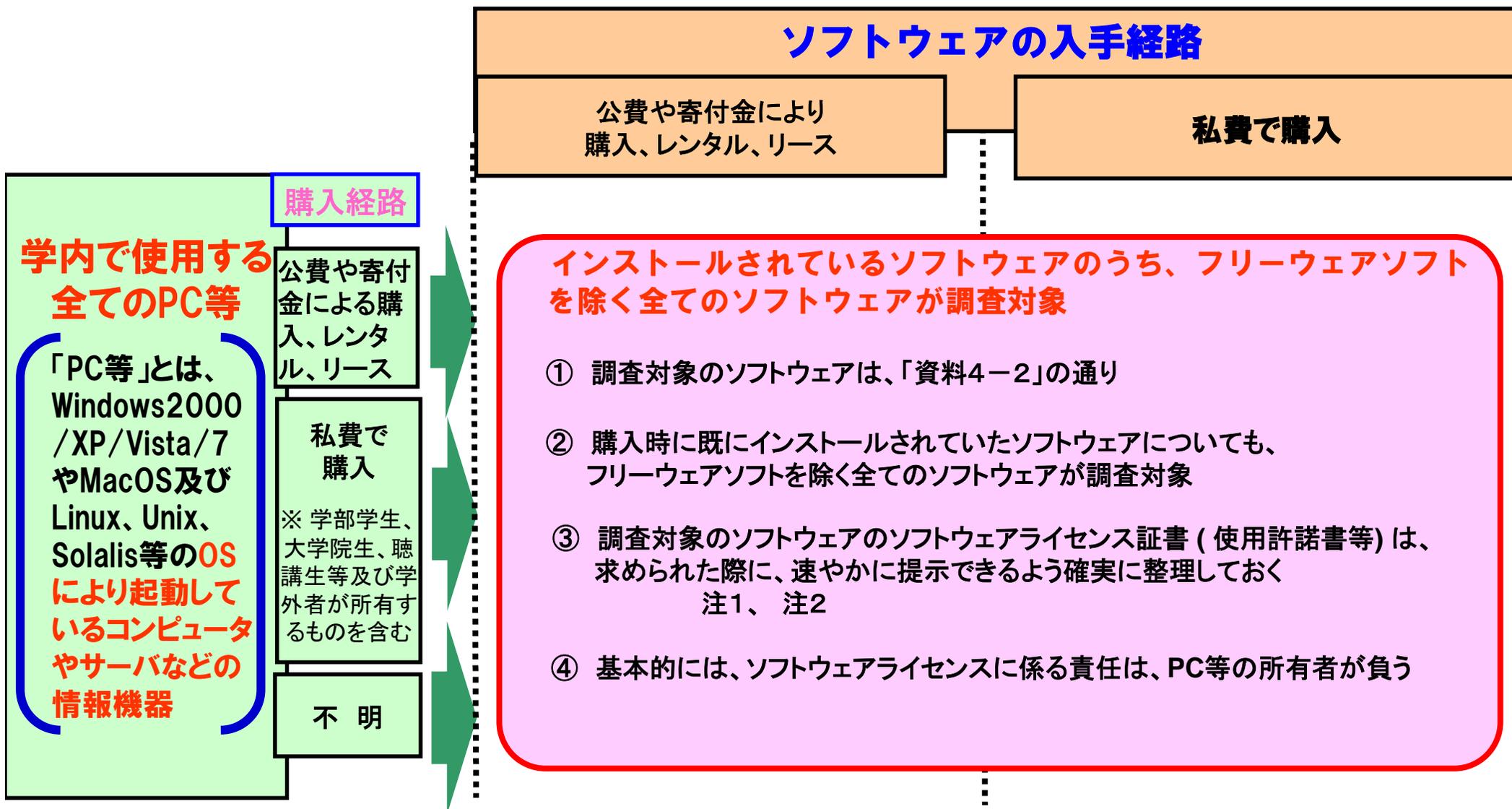
情報環境推進本部は、必要に応じて、PC等の実地調査を行い、ライセンス所有状況を確認

PC等の所有者は、ライセンスを重複して使用している場合やライセンスの所有状況が不明な場合は、当該ソフトウェアを購入

情報環境推進本部は、把握した不要なPC等について、廃棄方法を検討

内蔵ハードディスク完全消去対象のPC等の所有者は、確実に完全消去を実施

# 資料4-1 調査対象の範囲（PC等の購入経路別）



注1：ソフトウェアライセンス証書（使用許諾書）は、ソフトウェア管理保護団体等に対し、当該ソフトウェアの正当な所有を証明できる大事な証書です。

注2：情報環境推進本部として、コンピュータソフトウェアライセンスの適切な管理の徹底がなされているかを確認するために、同証書の提示を求める場合がありますので、その際にご理解・ご協力をお願いします。

# 資料4-2 調査対象の範囲（OS種別）

OS名		台帳に記入する有償ソフトウェア	ツール(注)		
			提供の有無	ツールにより表示される事項	備考
Windows2000,XP,Vista,7		OSが提供する機能の「プログラムの追加と削除」(XPの場合の表示、バージョンにより名称は変わります)で表示されるソフトウェアのうち有償と思われるソフトウェアを記入してください。	有	① PCのIPアドレス・MACアドレス ② OSに関する事項 ③ プログラムの追加と削除に表示されるソフトウェア  ※ 一般的な無償ソフトウェアは記入不要として表示されません。しかし、全ての無償ソフトウェアを表示させないことができませんので、表示されたソフトウェアのうち無償ソフトウェアと判断出来る場合は行削除してください。	・有償ソフトウェアであるにもかかわらず、表示されない場合もあり得ますので、その場合は追加で記入してください。
MacOS	OSX 10.3以降	OSが提供する機能の、OSXは「このMacについて」の「詳しい情報」の「アプリケーション」、OS9は「Appleシステム・プロフィール」の「アプリケーション」で表示されるソフトウェアのうち有償と思われるソフトウェアを記入してください。	有	① PCのIPアドレス・MACアドレス ② OSに関する事項 ③ ソフトウェアは「詳しい情報」の「アプリケーション」から取得するため、有償、無償を問わず100以上表示されます。  ※ 表示されたソフトウェアのうち無償ソフトウェアと判断出来る場合は行削除してください。	・有償ソフトウェアであるにもかかわらず、表示されない場合もあり得ますので、その場合は追加で記入してください。
	OSX 10.2以前 OS9		無		
Linux Unix Solaris		インストールしてあるソフトウェアを表示するのが困難であるため、可能な限り判る範囲で有償ソフトウェアを記入してください。	無		

注 今回の台帳作成にあたり、情報環境推進本部では入力作業省力化のために一部のOSに対応するツールを用意しました。

# 資料4-3 調査対象の範囲（ソフトウェア）

## 1 「資料4-1」で調査対象となったソフトウェアのうち、以下については、台帳等への記載に当たって遺漏のないようにすること

### ① BSAメンバー企業が開発したソフトウェア

※ 参考までに、「参考1-1」により、BSAメンバー企業と同企業が提供する主なソフトウェアをお知らせします。

### ② 事務部で使用されている主なビジネスソフトウェア等

※ 主なソフトウェアを、「参考1-2（アルファベット順、五十音順）」及び「参考1-3（所有ライセンス本数順）」によりまとめましたので、参照ください。

### ③ 前記「①、②」以外で、有償のソフトウェアで以下のもの

- ・ スタースイート等のビジネス用ソフトウェア
- ・ MATLABやEndNote等の統計・分析用ソフトウェア
- ・ ボーランド C++ Builder 等のシステム開発用ソフトウェア
- ・ Kasperskyやウイルスセキュリティ等のウイルス対策用ソフトウェア
- ・ フォトロン図脳RAPID等のCAD用ソフトウェア
- ・ デジカメNinja等の写真／画像／デザインイメージ編集用ソフトウェア
- ・ Oracle等の商用データベース
- ・ ホームページZero等のコンテンツ作成用ソフトウェア
- ・ Logo Vista 等の翻訳ソフトウェア

調査対象のソフトウェアのソフトウェアライセンス証書（使用許諾書等）は、求められた際に、速やかに提示できるよう**確実に整理**しておくこと

- ：ソフトウェアライセンス証書（使用許諾書）は、ソフトウェア管理保護団体等に対し、当該ソフトウェアの正当な所有を証明できる大事な証書です。
- ：情報環境推進本部として、コンピュータソフトウェアライセンスの適切な管理の徹底がなされているかを確認するために、同証書の提示を求める場合がありますので、その際にご理解・ご協力をお願いします。

## 2 フリーウェアソフトは、調査対象外！

# 参考1-1 BSAメンバー企業と同企業が提供する主なソフトウェア

NO	企業名	本社所在地	事業内容	主な製品(ソフトウェア)	説明
1	Microsoft	アメリカ合衆国ワシントン州	ソフトウェア・ハードウェアの研究・開発・販売	Microsoft Office Word	文書作成ソフトウェア
				Microsoft Office Excel	表計算ソフト
				Microsoft Office Outlook	電子メール機能などが実装されたソフト
				Microsoft Office PowerPoint	プレゼンテーションソフト
				Microsoft Office Access	リレーショナルデータベース管理システム (RDBMS) のソフト
				Microsoft SQL Server	リレーショナルデータベース管理システム (RDBMS) のソフト
2	Adobe Systems	アメリカ合衆国カリフォルニア州	デザイン、イメージングおよびパブリッシング用ソフトウェアの提供	Microsoft Visual Studio	ソフトウェア開発製品群及びそれらを管理する統合開発環境 (IDE) のソフト
				Adobe Acrobat	(PDF) ファイルを作成・編集・加工・管理
				Adobe After Effects	映像のデジタル合成やモーション・グラフィックス、タイトル制作
				Adobe Contribute	Webオーサリングツール
				Adobe Dreamweaver	Webオーサリングツール
				Adobe Encore	DVD、ブルーレイディスクなどの製作を目的としたオーサリングソフトウェア
				Adobe Fireworks	グラフィックソフトウェア
				Adobe Flash	動画やゲームなどを扱うための規格及びそれを制作する同社のソフトウェア
				Adobe Illustrator	ベクトル画像編集ソフトウェア (ドローソフト)
				Adobe InDesign	書籍、新聞などの編集に際して行う割り付けなどの作業する
				Adobe Photoshop	ビットマップ画像編集ソフトウェア
3	Apple	アメリカ合衆国カリフォルニア州	Macintosh・iPod開発・販売等	Adobe Premiere	映像編集を目的としたノンリニア編集のソフトウェア
				Adobe Soundbooth	オーディオ制作や編集のためのソフトウェア
				iDVD	DVD-Video制作ソフト
				iMovie	SD 及び HD 映像編集ソフト
				iPhoto	写真管理ソフト
				iWeb	ウェブサイト作成ソフト
				GarageBand	音楽レコーディング及び制作アプリケーション
				Keynote	プレゼンテーションソフト
				Pages	文書作成、及びページレイアウトソフト
				Numbers	表計算ソフト
				Logic Express	音楽レコーディング及び制作プロアプリケーション
4	Autodesk	アメリカ合衆国カリフォルニア州	主に図面作成 (CAD) ソフトウェアを開発	QuickTime Pro	音楽、動画、画像、テキストデータなどを取り扱うソフト
				AutoCAD	汎用の図面作成ソフトウェア
				Autodesk Inventor Maya	製造業向け3次元CADソフトウェア ハイエンド3次元コンピュータグラフィックスソフトウェア
5	IBM	アメリカ合衆国ニューヨーク州	コンピュータ関連のハードウェア・ソフトウェアの製造・販売、サービス、コンサルティングの提供	ホームページビルダー	Webオーサリングツール
				ホームページリーダー	ウェブサイトを音声で読み上げる音声ブラウザソフト
6	McAfee	アメリカ合衆国カリフォルニア州	コンピュータセキュリティ関連のソフトウェアとハードウェアを製作・販売	ウイルススキャンプラス	セキュリティソフト
				インターネットセキュリティ	セキュリティソフト
				トータルプロテクション	セキュリティソフト
7	Symantec	アメリカ合衆国カリフォルニア州	セキュリティソフトの開発販売	ノートン・アンチウイルス	アンチウイルスソフトウェア
				ノートン・360	セキュリティ対策ソフト
				ノートン・ゴースト	バックアップソフト
				シマンテック・エンドポイントプロテクション	セキュリティ対策ソフト
8	CA	アメリカ合衆国ニューヨーク州	企業のITインフラ基盤を支えるマネジメント・ソフトウェアを提供	CA アンチウイルス	セキュリティ対策ソフト
				CA アンチスパイウェア	セキュリティ対策ソフト
9	CyberLink	台湾	主にDVDおよびBlu-rayの再生ソフト開発	PowerDVD	DVDを再生するためのソフトウェア
				PowerDirector	ビデオの編集およびDVDまたはBlu-ray Discへの出力をするためのソフトウェア
10	Corel	カナダオンタリオ州	コンピューターソフトウェアの開発、販売、及び保守に関する業務	CorelDRAW	ベクトル画像編集ソフトウェア
				Corel PHOTO-PAINT	ビットマップ画像編集ソフトウェア
				Corel Painter	ペイントツール
				Corel Paint Shop Pro Photo	Microsoft Windows 用グラフィックソフトウェア
				Ulead PhotoImpact	Microsoft Windows 用ビットマップ画像編集ソフトウェア
				Ulead VideoStudio	映像編集を目的としたノンリニア編集ソフトウェア
				MovieWriter	DVD オーサリングツール
				DVD Copy	Microsoft Windows 用動画・音声ファイル変換ソフト
				Corel WinDVD	DVD、Blu-ray Discを鑑賞するためのメディアプレーヤーソフト
				Corel WinZip	ZIP形式を扱う圧縮・解凍ソフト

NO	会社名	本社所在地	事業内容	主な製品(ソフトウェア)	説明
11	Rosetta Stone	アメリカ合衆国バージニア州	語学学習用ソフトウェアの開発・製造・マーケティングおよび販売	Rosetta Stone	語学学習用ソフト
12	SAP	ドイツ	コンピュータソフトウェアの開発販売、教育ならびにコンサルティング	SAP ERP Financials	会計管理、財務報告、業績管理、コーポレートガバナンスのための優れたエンタープライズ・ソフトウェア
13	SPSS	アメリカ合衆国イリノイ州	統計解析などのソフトを販売	PASW Statistic	統計パッケージソフト
14	Minitab	アメリカ合衆国ペンシルバニア州	統計教育のためのソフトウェアやサービスを提供	MINITAB	統計解析ソフト
15	The MathWorks	アメリカ合衆国マサチューセッツ州	技術計算とモデルベース デザインのソフトウェアの提供	MATLAB Statistics Toolbox Simulink	アルゴリズム開発、データの可視化、数値計算を行うためのソフト 統計解析、モデリング、アルゴリズム開発のソフト シミュレーションおよびモデルベースデザインのソフト
16	Agilent Technologies	アメリカ合衆国カリフォルニア州	主に計測器の開発・製造・販売・サポート	Agilent Genomic Workbench GeneSpring GX	次世代ゲノム解析パッケージ 遺伝子発現解析ソフトウェア
17	Sybase	アメリカ合衆国カリフォルニア州	リレーショナルデータベース管理システム (RDBMS) やデータベースに関連した製品の提供	Avaki EII PowerDesigner Adaptive Server Enterprise	データ分析ツール データモデリング、アプリケーションデザインツール リレーショナルデータベース管理システム
18	Bentley Systems	アメリカ合衆国ペンシルバニア州	エンタープライズエンジニアリング関連ソフトウェアの開発、販売、技術サポート、コンサルタント、および関連サービス	Bentley Structural	構造システムのための設計、ドキュメンテーション、解析のソフトウェア
19	Intel	アメリカ合衆国カリフォルニア州	マイクロプロセッサ・チップセット・フラッシュメモリなどの開発・製造・販売	Intel C++ Compiler Intel Fortran Compiler Intel Threading Building Blocks	C++ コンパイラ コンパイラソフト C++ テンプレートライブラリ
20	Quest Software	アメリカ合衆国カリフォルニア州	IT業務の簡素化および効率化を目指し、システム管理製品の開発とサポートを提供	Recovery Manager for Active Directory Password Manager JProbe Suite	リカバリツール ユーザ自身がアカウントロック解除やパスワード変更を行うセルフサービス型管理ツール 開発・検証支援ツール
21	Altium	オーストラリア	エレクトロニクス製品を設計して製造するために役立つソリューションの開発	Altium Designer	ハードウェア、ソフトウェア、プログラマブルデバイスの開発の管理設計
22	Embarcadero	アメリカ合衆国カリフォルニア州	マルチプラットフォームに対応したアプリケーションとデータベースシステムの設計、構築、最適化とその実行を支援する強力なツール群の提供	ER/Studio DBArtisan Performance Center	データモデリングツール データベース管理ツール データベースモニタリングツール
23	Cadence Design Systems	アメリカ合衆国カリフォルニア州	電子設計ツールの開発、販売およびサポートと設計支援サービス	System Design and Verification	システムのシミュレーションおよび解析
24	Mindjet	アメリカ合衆国カリフォルニア州	アイデア、情報、およびユーザーを視覚的に結び付けることによって、時間を節約し、ビジネス プロセスを改善し、さらに革新の促進を行う個人の生産性およびコラボレーション ソリューションを提供	MindManager Catalyst	生産性の向上を促進する究極のツール 安全なオンライン ワークスペースと Web 会議機能と視覚的な生産性向上のためのアプリケーション
25	Dassault Systèmes	フランス	PLMおよび3Dテクノロジーにおけるグローバル・リーダーとしてのソフトウェアおよびサービスの提供	SolidWorks CAD 3DVia Composer Geocad	3次元設計ツール 2次元や3次元のテクニカルイメージや3Dアニメーションの作成 グラフィックの描画ソフト
26	NedGraphics	ベルギー	設計、管理、デジタル図面や地図のデザインに関するサービスを提供	IGOS NedInfra Ontwerp	地図のデザインソフト 土木に関する設計ツール
27	PTC	アメリカ合衆国マサチューセッツ州	3次元CADのPro/ENGINEER、製品データ管理/製品開発コラボレーションのWindchill、ダイナミック・パブリッシング・システムのArbortextといった革新的な製品を組み合わせた世界で唯一の統合型PLMソリューション「製品開発システム(Product Development System: PDS)」を提供	Pro/ENGINEER Windchill Arbortext Mathcad ProductView CoCreate	統合パラメトリック 3D CAD/CAM/CAE ソフトウェア コンテンツ / プロセス管理ソフトウェア 製品情報提供ソフトウェア 工学技術計算ソフトウェア ビジュアル コラボレーション ソフトウェア エクスプリシット CAD、PDM、およびコラボレーション用ソフトウェア
28	Quark	アメリカ合衆国コロラド州	レイアウトソフトウェア Quark XPressを開発・販売	QuarkXPress	DTPソフトウェア
29	Tekla	フィンランド	建設および建築に関するソフトウェアの提供	Steel detailing Precast concrete detailing Reinforced concrete detailing	鉄骨詳細設計ソフト 鉄骨およびコンクリートの構造詳細設計ソフト 鉄骨およびコンクリートの構造詳細設計ソフト
30	Hewlett-Packard	アメリカ合衆国カリフォルニア州	パーソナル・コンピューティングその他のアクセス・デバイス、イメージング及びプリンティング関連製品及びサービス	OpenVMS	タイムシェアリングシステム、バッチ処理およびトランザクション処理用のオペレーティングシステム
31	Cisco Systems	アメリカ合衆国カリフォルニア州	さまざまな企業向けと電気通信事業者向けの装置を販売	Cisco IOS	インターネットのインテリジェンスを活用するための豊富な機能を提供するソフト
32	Siemens	ドイツ	鉄道車両・情報通信機器等の製造・販売等	SIMA TIC WinCC	システム構築のソフト
33	Synopsys	アメリカ合衆国カリフォルニア州	電子系設計ソフトウェアを開発・販売	Design Compiler PrimeTime	論理合成ツール 論理合成されたネットリストなどを、静的に開発する解析するソフト
34	Intuit	アメリカ合衆国カリフォルニア州	金融などにかかるソフトウェア開発	QuickBase QuickBooks	カスタムアプリケーション作成のソフト 会計 および 財務管理ソフトウェア
35	Frontline PCB Solutions	イスラエル	プリント基板業界向け設計製造用のCAMとエンジニアリングソフトウェアソリューションをグローバルに提供	Genesis GenFlex	プリント基板製造設計用CAMシステムのソフト フレキシブル基板およびリジッドフレックス基板製造向けCAMソフトウェア
36	Dell	アメリカ合衆国テキサス州	デスクトップ・コンピュータ・システム、ストレージ、サーバ及びネットワーク製品、モビリティ製品、ソフトウェア及び周辺機器	OpenManage Systems Management	システム運用管理ソリューション

# 参考1-2 事務部で使用されているビジネスソフトウェア等

## 【アルファベット順、五十音順】

事務部で実際に使用されている主なソフトウェアですので、参照ください。

No	ソフトウェア名
1	Adobe Acrobat
2	Adobe Acrobat Elements
3	Adobe Illustrator
4	Adobe PhotoDeluxe
5	Adobe Photoshop
6	Adobe Photoshop LE
7	Adobe Photoshop Album
8	Adobe Photoshop Elements
9	AL-Mail32
10	ATOK
11	Becky! Ver.2
12	ChineseWriter7
13	Corel Photo Album 6
14	DP Editor Ver.1.0
15	Dream Campus
16	DynaCAD
17	e.Typistエントリー for Windows
18	EdMax
19	EUDORA
20	HO_Cad
21	IBM ホームページ・ビルダー
22	Jasc Paint Shop Photo Album
23	Jasc Paint Shop Pro
24	Justsystem PDF
25	Jw_cad
26	Microsoft Bookshelf
27	Microsoft Excel
28	Microsoft FrontPage Express
29	Microsoft IME
30	Microsoft Office

No	ソフトウェア名
31	Microsoft Access
32	Microsoft PowerPoint
33	Microsoft Visio
34	Microsoft Word
35	MotionDV STUDIO
36	OpenOffice.org
37	Paint Shop Pro
38	Symantec AntiVirus
39	The翻訳プロフェッショナル
40	Trend Micro PDA Protection Manager
41	一太郎
42	ウイルスバスター
43	駅すぱあと
44	かるく出張2 削除
45	蔵衛門
46	コリヤ英和！一発翻訳
47	コンバートスター
48	三四郎
49	電子地図帳Z
50	乗換案内 時刻表対応版
51	花子
52	秀丸エディタ
53	筆王
54	筆ぐるめ
55	筆まめ
56	プロアトラス
57	リッチ・テキスト・コンバータ
58	ロータス1-2-3

# 参考1-3 事務部で使用されているビジネスソフトウェア等

## 【 所有ライセンス本数順 】

事務部で実際に使用されている主なソフトウェアですので、参照ください。

※ 内容的には、「参考1-2」を所有ライセンス本数順に並び換えたものです。

No	ソフトウェア名	所有ライセンス本数
1	Microsoft Office	1,018
2	一太郎	941
3	ウイルスバスター	936
4	ATOK	805
5	Adobe Acrobat	573
6	Adobe Photoshop Album	244
7	Justsystem PDF	196
8	HO_Cad	124
9	AL-Mail32	117
10	EUDORA	96
11	駅すぱあと	96
12	Jw_cad	89
13	Dream Campus	66
14	DynaCAD ActiveX	63
15	花子	60
16	Adobe Photoshop 5.0J	59
17	Microsoft FrontPage Express	57
18	IBM ホームページビルダー	55
19	Microsoft Bookshelf Basic Version 3.0	49
20	コンバートスター	49
21	蔵衛門	49
22	Symantec AntiVirus	72
23	Jasc Paint Shop Photo Album	46
24	ロータス1-2-3	43
25	Microsoft Office PowerPoint	42
26	Trend Micro PDA Protection Manager	42
27	Becky! Ver.2	41
28	Microsoft IME	40
29	Paint Shop Pro	40
30	EdMax	39

No	ソフトウェア名	所有ライセンス本数
31	Adobe Illustrator	38
32	Jasc Paint Shop Pro	36
33	Adobe Acrobat Elements	35
34	Microsoft Excel	34
35	三四郎	34
36	筆ぐるめ	33
37	Microsoft Office Visio	31
38	Microsoft Office Access	29
39	Corel Photo Album 6	26
40	乗換案内 時刻表対応版	26
41	筆王	25
42	プロアトラス	23
43	Adobe Photoshop LE	22
44	Microsoft Word	17
45	The翻訳プロフェッショナル	15
46	コリヤ英和！一発翻訳	15
47	Adobe PhotoDeluxe for ファミリー 4.0	14
48	Adobe Photoshop Elements	14
49	e.Typistエントリー for Windows	14
50	OpenOffice.org	14
51	リッチ・テキスト・コンバータ	14
52	MotionDV STUDIO	13
53	DP Editor Ver.1.0	11
54	電子地図帳Z	11
55	筆まめ	11
56	ChineseWriter7	10
57	かるく出張2 削除	10
58	秀丸エディタ	10

# 資料4-4 調査対象に含まないPC等

## 調査対象に含まない PC等(注)

### ① 診療用コンピュータや医療用機器を制御するためのPC等

(基本的には、これらの機器へは、規則や契約等により他のソフトウェアのインストールは禁止されています)

### ② 当該ソフトウェアのライセンスを適正に所有し、且つ、毎起動時に自動的に導入時と同じ利用環境に初期化されるPC等

(例:情報基盤センターが、コンピュータ実習等用に整備している教育情報システム [ELMS] )

・ 上記のPC等は、通常は、研究室や事務室には設置されていないと考えています

### ③ 今現在及びこれからも使用する予定のないPC等で、且つ、確実に、「廃棄」若しくは「起動ハードディスクの完全消去」を行うこととしているPC等

・ 不明な点が有りましたら企画部情報企画課(内線2446, 2133)までお問い合わせください

注 PC等 : Windows2000/XP/Vista/7やMacOS及びLinux、Unix、Solaris等のOSにより起動している  
コンピュータやサーバなどの情報機器

# 資料5 前回調査(平成18年3月)時の提出物(ソフトウェア管理台帳)

所属: ××学部 ××××専攻

No	名称	シリアルNo	契約方法	許諾数	使用場所 (PC)		IPorMAC	使用者	使用開始	使用終了	処分方法
1	MS Office 2000 Pro	×××××-×××××-×××××- ×××××-×××××	購入	1	1	A×××-1 EPSON Endeavor Pro-600L	×××.×××. ×××.×××	教職員及び学生	12.6.1		
2	Adob Illustrator 10	×××××-×××××-×××××- ×××××-×××××	購入	1	1	B×××-1 EPSON Endeavor Pro-600L	×××.×××. ×××.×××	教職員及び学生	12.6.1		
3	Adob Acrobat 4.0	×××××-×××××-×××××- ×××××-×××××	購入	1	1	C×××-4 AT互換機	×××.×××. ×××.×××	北大一郎	15.4.1		
4	Kaleida Graph	×××××	購入	1	1	C×××-4 AT互換機	×××.×××. ×××.×××	北大一郎	15.4.1		
5	トレンドマイクロウイルスバスター2004	×××××-×××××-×××××- ×××××-×××××	購入	5	1	C×××-1 EPSON Endeavor Pro-600L	×××.×××. ×××.×××	教職員及び学生	16.5.1		
	トレンドマイクロウイルスバスター2004	×××××-×××××-×××××- ×××××-×××××	購入	5	2	C×××-1 EPSON Endeavor Pro-600L	×××.×××. ×××.×××	教職員及び学生	16.5.1		
	トレンドマイクロウイルスバスター2004	×××××-×××××-×××××- ×××××-×××××	購入	5	3	C×××-1 AT互換機	×××.×××. ×××.×××	教職員及び学生	16.5.1		
	トレンドマイクロウイルスバスター2004	×××××-×××××-×××××- ×××××-×××××	購入	5	4	C×××-1 AT互換機	×××.×××. ×××.×××	北大一郎	16.5.1		
	トレンドマイクロウイルスバスター2004	×××××-×××××-×××××- ×××××-×××××	購入	5	5	C×××-1 AT互換機	×××.×××. ×××.×××	北大一郎	16.5.1		

# 資料6-1

## 情報企画課を通じて入手したソフトウェアについて 【ウイルス対策ソフト申込集計】

2009/12/1現在

ソフト名 部局等名		トレンドマイクロ		シマンテック	
		ウイルスバスター(Windows版)	サーバプロテクト(Linux版)	エンドポイントプロテクション(Windows版)	エンドポイントプロテクション(Mac版)
事務局	監査室	8			
	総務部総務課・広報課	67			
	総務部人事課	34			
	総務部職員課	19			
	子どもの園保育園	4			
	企画部企画調整課・調査分析課	24			
	企画部情報企画課	69	1		2
	財務部主計課	26			
	財務部主計課財務管理室	8			
	財務部経理課	33			
	財務部調達課	80			
	学務部学生支援課	37			
	保健管理センター	15		1	1
	学務部教務課	52			
	学務部入試課	13			
	学務部キャリアセンター	25			1
	学術国際部研究協力課	24			
	学術国際部国際企画課	24			
	学術国際部留学生交流室	18			
	施設部	81			1
	産学連携・研究推進課	9			
	女性研究者支援室			5	
	部局等	情報基盤センター(情報基盤課)	45		31
附属図書館		226			
文学研究科・文学部		153	1	79	19
教育学研究科・教育学部		101	3	14	9
法学研究科・法学部		41		36	2
公共政策学連携研究部		2			
経済学研究科・経済学部		19			
理学研究院		405		100	49
先端生命研究院		139	1	7	8
総合博物館		21		15	
医学研究科・医学部		213	6	157	53
アイソトープ総合センター				6	
保健科学研究院		80		38	5
遺伝子病制御研究所		6		21	25
歯学研究科・歯学部		103		47	34
病院		458		13	5
薬学研究院		50		17	28
工学研究科		740	3	838	47
エネルギー変換マテリアル		26		4	
環境ナノ・バイオ工学研究センター		3			
情報科学研究科		186		419	13
量子集積エレクトロニクス研究センター		56		8	
農学研究院		229		78	47
サステナビリティ学教育研究センター				7	2
獣医学研究科・獣医学部		86		29	12
人獣共通感染症リサーチセンター		10		44	10
水産科学研究院		185		19	19
メディア・コミュニケーション研究院		48		20	4
観光センター		7			
地球環境科学研究院		77		56	13
低温科学研究所		140		25	7
北方生物圏フィールド科学センター		18			18
産学連携本部		41			
創成科学共同研究機構	98	5	31	4	
触媒化学研究センター	61	1	29	9	
電子科学研究所	68	1	46	8	
合計		4,811	22	2,240	464

# 資料6-2

## 情報企画課を通じて入手したソフトウェアについて

### 【21年度ジャストシステム JL-Education Master [大学版] 申込集計】

2009/5/16現在

部局等名	契約単位	契約人数	担当名	内線	メールアドレス
事務局	事務局	506	情報企画課 情報企画	4132	jyoho-2@finance.hokudai.ac.jp
情報基盤課(情報基盤センター)	情報基盤課(情報基盤センター)事務局	32	情報基盤課 会計	2926	kaikai@iic.hokudai.ac.jp
文学研究科・文学部	文学部事務局	19	文学部事務局 会計	3006	kaikai@let.hokudai.ac.jp
教育学研究院・教育学部	教育学事務局(事務室・図書室)	12	教育学事務局 会計	3088	kaikai@edu.hokudai.ac.jp
法学研究科・法学部	法学研究科・法学部(事務局)	19	法学事務局 会計	3123	kaikai@juris.hokudai.ac.jp
経済学研究科・経済学部	経済学部事務局	10	経済学事務局 会計	3166	kaikai@pop.econ.hokudai.ac.jp
理学研究院・理学部	理学研究院科学技術コミュニケーター養成ユニット	11	理学・生命科学事務局事務課 会計	3264	kaikai@sci.hokudai.ac.jp
医学研究科・医学部	医学研究科・医学部事務局	66	医学系事務局 会計課会計	5515	keiri@med.hokudai.ac.jp
医学研究科・医学部	医学研究科・医学部小児科学分野	6	医学系事務局 会計課会計	5515	keiri@med.hokudai.ac.jp
医学研究科・医学部	医学研究科・医学部動物実験施設	10	医学系事務局 会計課会計	5515	keiri@med.hokudai.ac.jp
医学研究科・医学部	医学研究科・医学部神経薬理学分野	5	医学系事務局 会計課会計	5515	keiri@med.hokudai.ac.jp
医学研究科・医学部	医学研究科・医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科分野	5	医学系事務局 会計課会計	5515	keiri@med.hokudai.ac.jp
歯学研究科・歯学部	歯学研究科・歯学部生体理工学教室	5	歯学事務局 会計	4318	kaikai@den.hokudai.ac.jp
歯学研究科・歯学部	歯学研究科・歯学部学術支援部	9	歯学事務局 会計	4318	kaikai@den.hokudai.ac.jp
薬学研究院・薬学部	薬学事務局	16	薬学事務局 会計	3974	kaikai@pharm.hokudai.ac.jp
工学研究科・工学部	エネルギー生産・環境システム講座	11	工学事務局経理課 資産管理(用度)	6128	youdo@eng.hokudai.ac.jp
工学研究科・工学部	維持管理システム工学研究室	3	工学事務局経理課 資産管理(用度)	6128	youdo@eng.hokudai.ac.jp
工学研究科・工学部	大気環境保全工学研究室	18	工学事務局経理課 資産管理(用度)	6128	youdo@eng.hokudai.ac.jp
獣医学研究科・獣医学部	診断治療学講座先端獣医療学教室	2	獣医学事務局 会計	5178	kaikai@vetmed.hokudai.ac.jp
情報科学研究科	ゲノム情報科学研究室	3	情報科学研究科事務局 会計	6459	kaikai@ist.hokudai.ac.jp
情報科学研究科	システム変換学研究室	2	情報科学研究科事務局 会計	6459	kaikai@ist.hokudai.ac.jp
農学研究院・農学部	農学部事務局(中央事務)	60	農学事務局 用度	4121	kaikai@agr.hokudai.ac.jp
水産科学研究院	函館キャンパス事務局	36	函館キャンパス事務局 用度	40-5609	youdo@fish.hokudai.ac.jp
病院	病院事務局	180	病院管理課 管理	5625	b-kanri@jimu.hokudai.ac.jp
地球環境科学研究院	地球環境科学研究院物質機能科学部門機能材料化学分野	3	環境科学事務局 会計	2207	kaikai@ees.hokudai.ac.jp
地球環境科学研究院	地球環境科学研究院物質機能科学部門分子材料化学分野	5	環境科学事務局 会計	2207	kaikai@ees.hokudai.ac.jp
低温科学研究所	事務局	15	低温科学研究所事務局 会計	5448	kaikai@pop.lowtem.hokudai.ac.jp
北キャンパス合同事務局	北キャンパス合同事務局	27	北キャンパス合同事務局 会計	9267	k-yodo@jimu.hokudai.ac.jp
触媒化学研究センター	表面構造化学研究部門	5	北キャンパス合同事務局 会計	9267	k-yodo@jimu.hokudai.ac.jp
触媒化学研究センター	集合機能化学研究部門	10	北キャンパス合同事務局 会計	9267	k-yodo@jimu.hokudai.ac.jp
創成研究機構	戦略重点プロジェクト研究部門リーダー育成ステーション多留研究室	1	北キャンパス合同事務局 会計	9267	k-yodo@jimu.hokudai.ac.jp
電子科学研究所	電子情報処理部門神経情報研究分野	3	北キャンパス合同事務局 会計	9267	k-yodo@jimu.hokudai.ac.jp
スラブ研究センター	スラブ研究センター(部局全体)	15	スラブ研究センター 事務	3307	jimu@slav.hokudai.ac.jp
合計		1,130			



資料7

財務会計システムに入力されているソフトウェア購入情報

部局コード	組織名称	所管	勘定科目	会計年度	相手先名称	品名・規格	数量	単価	金額(税込)
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	教)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	ジャストシステム 一太郎 2007 AC	1	7,980	7,980
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	教)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	マイクロソフト Office 2007 PRO AC	1	32,340	32,340
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	教)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	Adobe InDesign CS2.0J WIN AC	1	30,800	30,800
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	教)消耗品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	Adobe Acrobat 9 Pro Win AC	1	21,735	21,735
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	マイクロソフト Office 2004 for Mac	1	23,900	23,900
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)消耗品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	Adobe Acrobat 8.0 Pro Mac	1	21,735	21,735
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)消耗品費	平成21年度	〇北海道大学生協同組合	マイクロソフト Office 2008 for Mac ファミリー&アカデミ	1	23,800	23,800
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)消耗品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	ジャストシステム 一太郎2008 for Win AC	1	7,980	7,980
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)消耗品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	IBM ホームページビルダー12 書籍セット	1	7,800	7,800
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)消耗品費	平成21年度	〇北海道大学生協同組合	トレントマイクロ ウイルスバスター2009 3年版	1	12,400	12,400
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)消耗品費	平成21年度	〇北海道大学生協同組合	Microsoft Office 2007 Pro AC優待版	1	19,800	19,800
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)備品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	OfficeProライセンス	1	17,800	17,800
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)備品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	OfficeProインストールCD	1	3,000	3,000
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	教)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	マイクロソフト Office PRO 2007 AC	1	32,340	32,340
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	預り科学研究費補助金等	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	Adobe CLPライセンス Design Std WIN インスト-	1	3,780	3,780
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	預り科学研究費補助金等	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	Adobe CLPライセンス Design Std WIN	1	60,600	60,600
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	教)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	立替払/Norton AntiVirus 2005	1	4,305	4,305
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	教)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	ジャストシステム ATOK 2006 Mac OS X	1	8,700	8,700
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	受)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	マイクロソフト Office 2007 PRO AC	1	32,340	32,340
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	受)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	トレントマイクロ ウイルスバスター 2007 AC	1	4,880	4,880
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)備品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	マイクロソフト Office 2004 for Mac Standar	1	17,955	17,955
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)備品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	Norton AntiVirus 10.0 Mac	1	7,500	7,500
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)備品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	Norton Internet Security 2007	1	6,480	6,480
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)備品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	Adobe CS3 Design Std AC Mac	1	79,800	79,800
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	MS Office Word2007 AC	1	14,490	14,490
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	Adobe Acrobat 8.0J PRO WIN AC	1	21,735	21,735
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	一太郎2007 for Win アカデミック	1	7,980	7,980
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	教)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	ジャストシステム 角川類語新辞典 for ATOK	1	4,980	4,980
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	教)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	ジャストシステム 広辞苑 第5版 for ATOK	1	7,560	7,560
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	預り科学研究費補助金等	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	MS Office Professional 2007 ライセンス用 インストールCD-ROM	1	3,000	3,000
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	預り科学研究費補助金等	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	ウイルスバスター07Vista対応 大学生協版	1	4,880	4,880
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	預り科学研究費補助金等	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	MS Office Professional2007 ライセンス	1	17,800	17,800
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	シマンテック ノートン360 AC	2	7,480	14,960
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授A	研)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	ノートンインターネットセキュリテ08 Vista対応	1	6,480	6,480
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	預り科学研究費補助金等	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	ジャストシステム Kaspersky Anti-Virus 7.0	2	4,580	9,160
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	預り科学研究費補助金等	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	ジャストシステム ATOK2007 for Mac	1	8,700	8,700
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	預り科学研究費補助金等	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	マイクロソフト Office2008 Mac ファミリー&AC	1	23,940	23,940
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	預り科学研究費補助金等	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	マイクロソフト Office 2007 PRO AC	2	32,340	64,680
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	研)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	MATLAB バージョンアップ	1	25,800	27,090
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	研)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	ジャストシステム 一太郎 2008 AC JST100ZP	1	7,980	7,980
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	研)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	エハククリーン SDカード 75ICS40022	3	1,980	5,940
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	預り科学研究費補助金等	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	Microsoft Office Ultimate 2007 AC版	1	37,800	37,800
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	教)消耗品費	平成19年度	〇北海道大学生協同組合	ジャストシステム JUST PDF (作成・高度編集)	1	8,820	8,820
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	研)備品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	マイクロソフト Office 2007 Pro AC	1	32,340	32,340
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	教)消耗品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	ジャストシステム JUST PDF (作成・高度編集)	1	8,820	8,820
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	研)消耗品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	ウイルスバスター2008 AC	1	5,890	5,890
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	研)消耗品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	ノートン 360 Win	1	7,480	7,480
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	立替金(科研費)	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	マイクロソフト Office 2007 Pro AC	1	32,340	32,340
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	研)消耗品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	APPLE iLife'08 MB015J/A	1	8,820	8,820
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	教)消耗品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	ウイルスバスター2008 3年版 SP1対応	1	12,400	12,400
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	預り科学研究費補助金等	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	Adobe Acrobat 9.0 PRO for WIN AD10N6C	1	21,735	21,735
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	預り科学研究費補助金等	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	トレントマイクロ ウイルスバスター2009 1年版	1	5,890	5,890
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	教)消耗品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	マイクロソフト Windows Vista Business SP1 通常	1	39,690	39,690
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	預り科学研究費補助金等	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	シマンテック ノートン360 Ver.2 for Win	2	9,480	18,960
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	預り科学研究費補助金等	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	マイクロソフト Office 2007 Professional AC	1	32,340	32,340
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)教授B	教)消耗品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	Microsoft Windows Vista Business SP1	1	39,690	39,690
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)准教授A	教)消耗品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	マイクロソフト Office Professional 2007 ACライセン	2	17,800	35,600
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)准教授A	教)消耗品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	マイクロソフト Windows Vista Business Upgradeラ	2	8,500	17,000
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)准教授A	教)消耗品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	マイクロソフト Office Professional 2007 インストール	1	3,000	3,000
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)准教授A	教)消耗品費	平成20年度	〇北海道大学生協同組合	マイクロソフト Windows Vista Business インストールテ	1	3,000	3,000
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)准教授A	研)消耗品費	平成21年度	〇北海道大学生協同組合	ウイルスバスター2009 更新パック	1	4,200	4,200
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)准教授A	研)消耗品費	平成21年度	〇北海道大学生協同組合	ノートンインターネットセキュリテi2009	1	6,380	6,380
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)准教授A	教)消耗品費	平成21年度	〇北海道大学生協同組合	トレントマイクロ ウイルスバスター2009 3年版	1	12,400	12,400
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)准教授A	教)消耗品費	平成21年度	〇北海道大学生協同組合	マイクロソフト Office 2007 Pro AC 優待パッケージ	1	19,800	19,800
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)准教授A	預り科学研究費補助金等	平成21年度	マスワークス合同会社	The MathWorks MATLAB Individual license, Standalone named user	1	94,500	94,500
〇〇	〇〇学研究所・〇〇学部	〇〇)准教授A	預り科学研究費補助金等	平成21年度	〇北海道大学生協同組合	ノートン アンチウイルス 2009	1	4,980	4,980

# 資料8 確認ステッカー(仮称)の配布・貼付について

確認ステッカー(仮称)は、情報環境推進本部において、調査後のフォローアップやソフトウェアの適切な管理を行う際に利用しますので確実に貼付ください。

情報環境推進本部より、調査結果に基づき右表により、PC等の管理者・所有者宛に所要数の確認ステッカー(仮称)を配布しますので、各自で当該PC等に速やかに貼付ください。

**私費で購入し、学内で利用しているPC等について**

私費購入のPC等で、且つ、公費購入のソフトウェアを1本以上インストールしている場合のみ、「青色」の確認ステッカー(仮称)を配布します。

PC等・ソフトウェアの購入区分別確認ステッカー表  
(イメージ)

		ソフトウェア購入区分	
		公費購入	私費購入
PC等購入区分	公費購入	 機器:公費 ソフト:公費	 機器:公費 ソフト:私費
	私費購入	 機器:私費 ソフト:公費	貼付しない